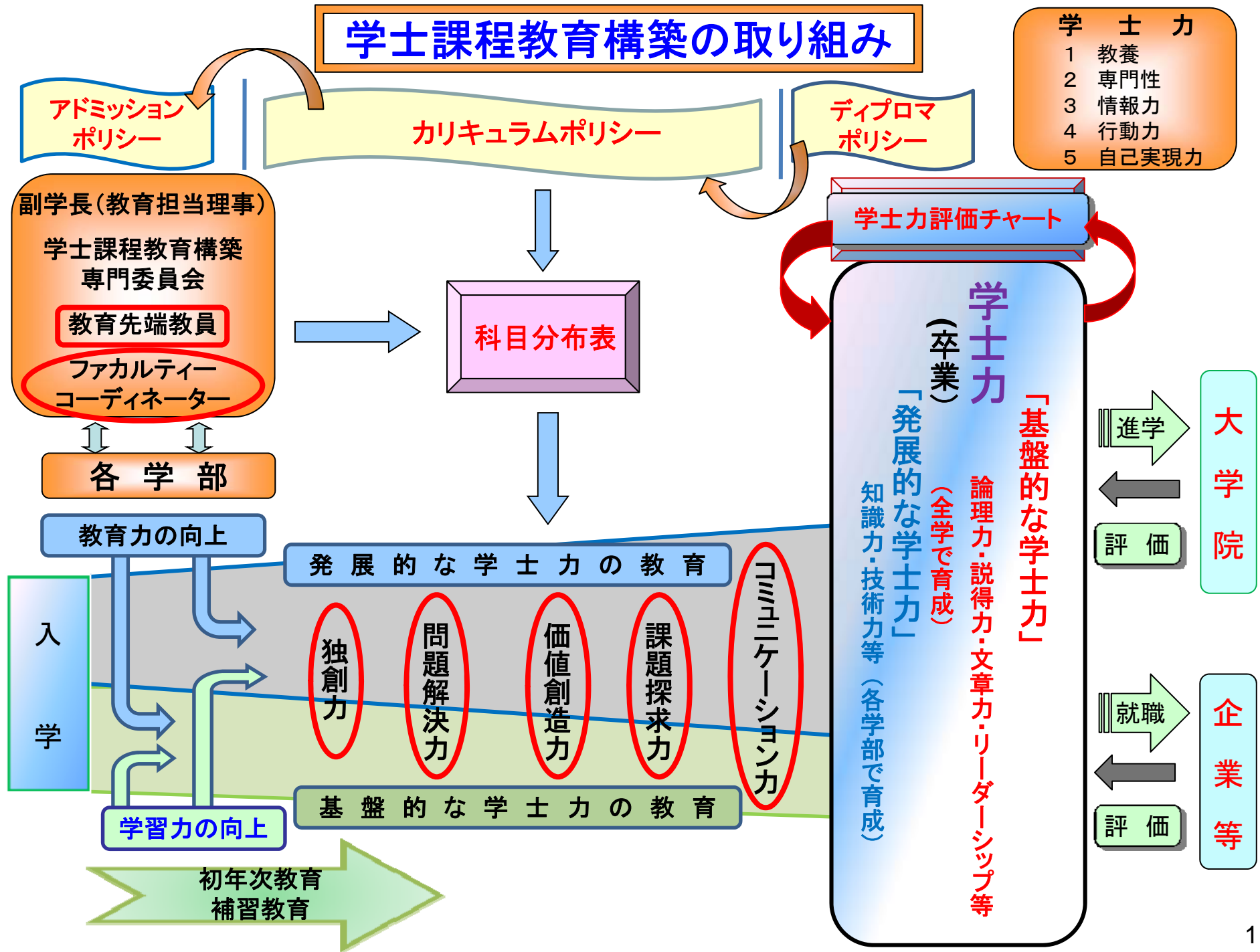


学士課程教育構築の取り組み

- 学 士 力
- 1 教養
 - 2 専門性
 - 3 情報力
 - 4 行動力
 - 5 自己実現力



岡山大学学士課程教育構築の取り組みの目的

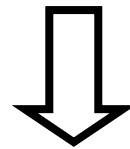
- 1) 教育の充実の観点から、学部・大学院を通じて、学士・修士・博士・専門職学位といった学位を与える課程(プログラム)中心の考え方に整理し、学部段階の教育を「学士」を与えるに値するものに大学として構築し直す。
- 2) 今までには、何を教えるかという教師目線だった教育を、何ができるようになったかという質的保証を目指した学生目線に変える(学生が主語)。
- 3) **岡山大学のディプロマポリシー(DP, 学位授与の方針)**に合致した卒業生を社会に送り出す。

本取り組みの目的を達成するための問題点

- 1) その卒業生がDPに合致しているか、また、どの程度合致しているのかについて、どのように判断するのか？
- 2) DPに合致した卒業生を育成するためには、どのようなカリキュラムを組み立てるべきか？
- 3) 現状のカリキュラムはDPに合致した卒業生を送り出せるものになっているのか？ その判断は何を根拠に行うのか？
- 4) カリキュラムが、DPに合致した卒業生を送り出せるものになっていない場合、どのようにカリキュラムを修正するのか？ 等々

どのようにすれば学生の質的保証が可能となるのか

DP, カリキュラムポリシー(CP, 教育課程編成・実施方針)に基づいてカリキュラム・教育内容の見直しを行うとともに, 個々の学生の能力を最大限引き出す教育プログラムを導入し, 学生の学士力を向上させる仕組みを構築することが必要。



学生に提供する教育の内容と成果を可能な限り客観的な指標を用いて可視化することが, 極めて重要だと考えられる。

岡山大学のディプロマポリシー

岡山大学のディプロマポリシーは、学生が本学を卒業するにあたって、以下の学士力を基本的に習得し、知の継承者となることを保証するための目標である。

・人間性に富む豊かな教養【**教養**】

自然や社会の多様な問題に対して関心を持ち、主体的な問題解決に向けての論理的思考力・判断力・創造力を有し、先人の足跡に学び、人間性や倫理観に裏打ちされた豊かな教養を身につけている。

・目的につながる専門性【**専門性**】

専門的学識と時代を担う技術を身につけていると共に、それらと自然・社会とのつながりを意識し、社会に貢献できる。

・効果的に活用できる情報力【**情報力**】

必要に応じて自ら情報を収集・分析し、正しく活用できる能力を有すると共に、効果的に情報発信できる。

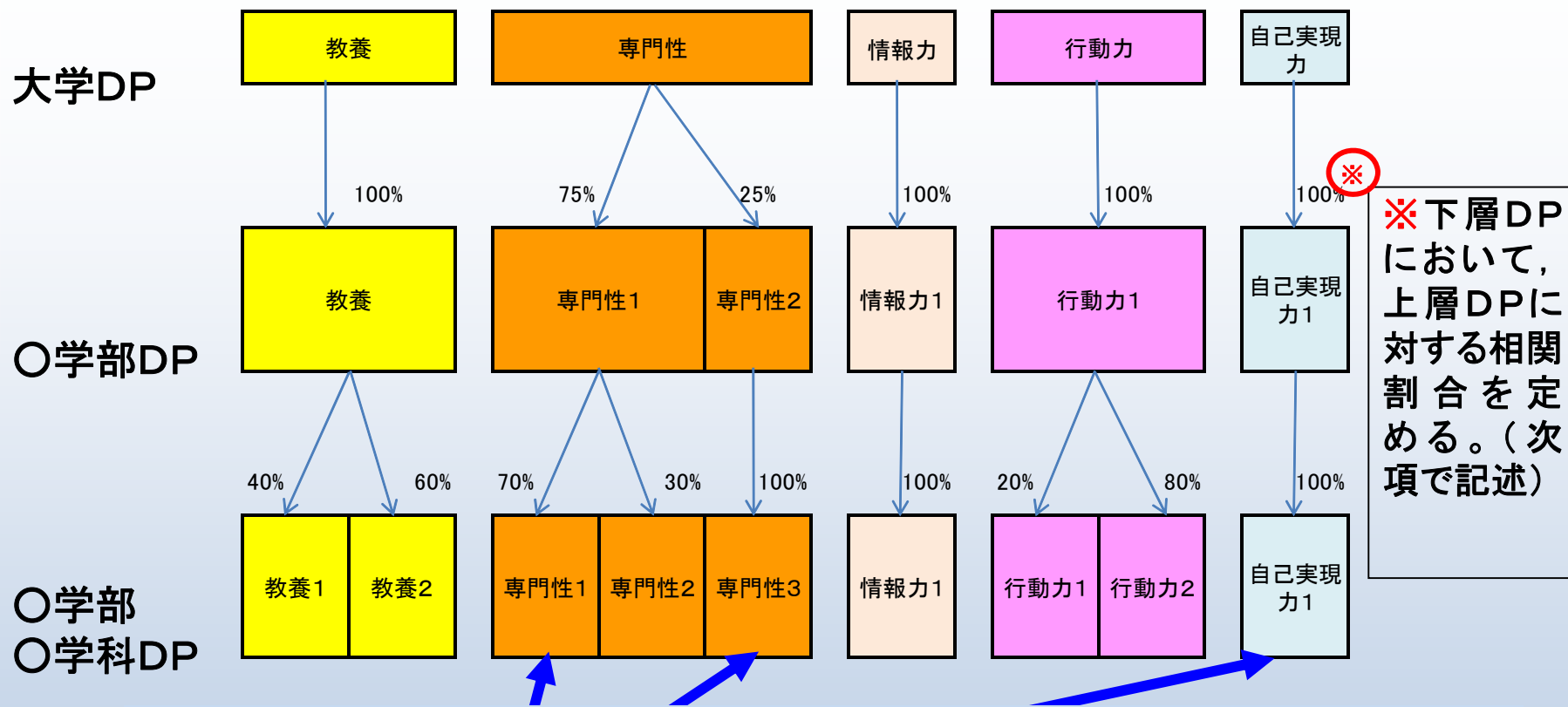
・時代と社会をリードする行動力【**行動力**】

グローバル化に対応した国際感覚や言語力と共に、社会生活に求められるコミュニケーション能力を有し、地球規模から地域社会に至る共生のために、的確に行動できる。

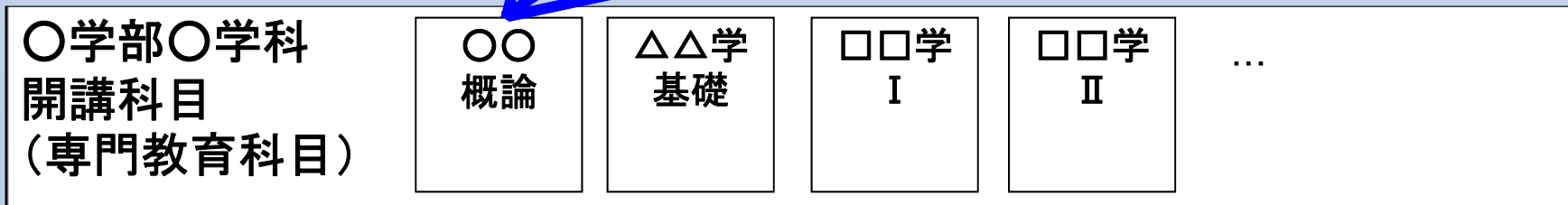
・生涯に亘る自己実現力【**自己実現力**】

スポーツ・文化活動等に親しむことを含めて、自立した個人として日々を享受する姿勢を一層高め、生涯に亘って自己の成長を追求できる。

大学DP・学部DP・学科DPの構成(イメージ)



授業科目とDPの関連付け(シラバス上)



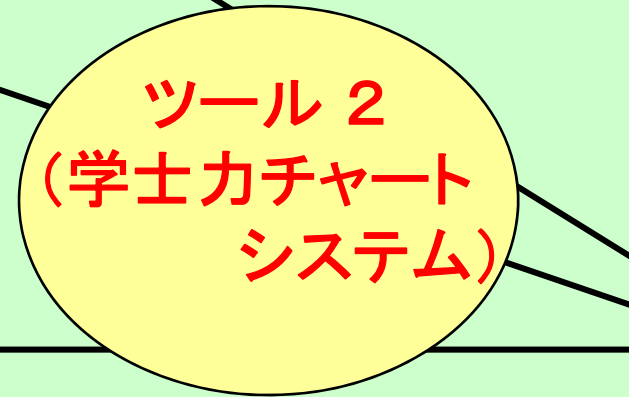
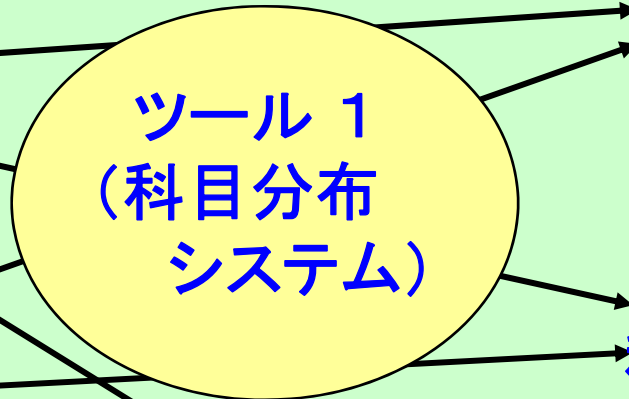
<ソース
(人手で作成)>

DP
(大学・学部・学科)

授業科目
(シラバス)

履修&成績
(学生)

学士課程教育構築システム(Q-cum システム)



科目分布表
(教養・専門)

科目分布チャート
(教養・専門)

科目バランスの確認



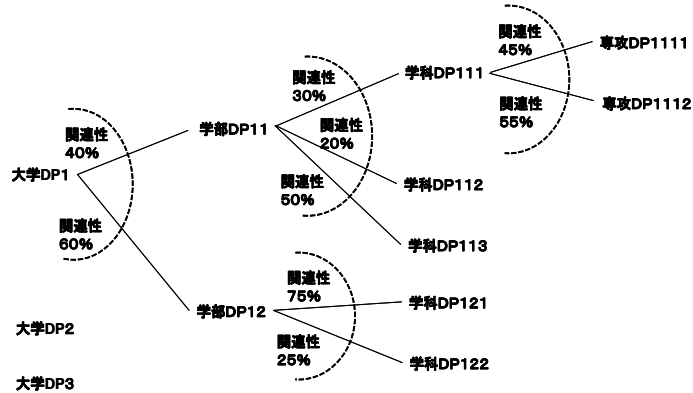
学士力評価チャート
学士力の確認



科目分布システム(科目分布表・チャート作成システム)

<データ入力(教職員による操作)>

a) 岡山大DPと学部(学科)DPの関連付け



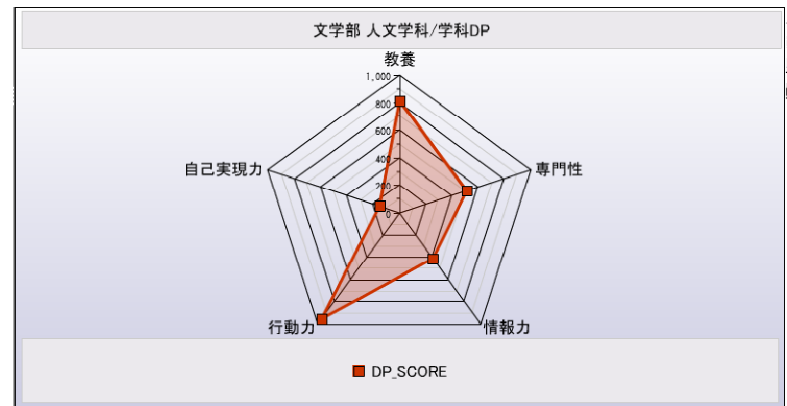
b) 教科内容と学部(学科)DPとの関連づけをシラバスに記載(サイボウズ)

岡山大学のDP	教養		専門性			情報力		行動力	自己実現力
	教養-1	教養-2	専門性-1	専門性-2	専門性-3	情報力-1	情報力-2		
〇〇学部(学科)のDP								行動力	自己実現力
〇〇学 I	10		60			30			
〇〇学 II		10		70				20	
----	----		----			----			
----		----		----					----

支援ツールにより変換

c) 学部(学科)の科目分布表の作成

d) 科目分布チャート(教養・専門)の作成



カリキュラムの科目バランスの確認やカリキュラムそのものの改善が容易

学士力チャートシステム(学士力評価チャート作成システム)

<データ入力(教職員による操作)>

a) 教科内容と学部(学科)DPとの関連づけをシラバスに記載

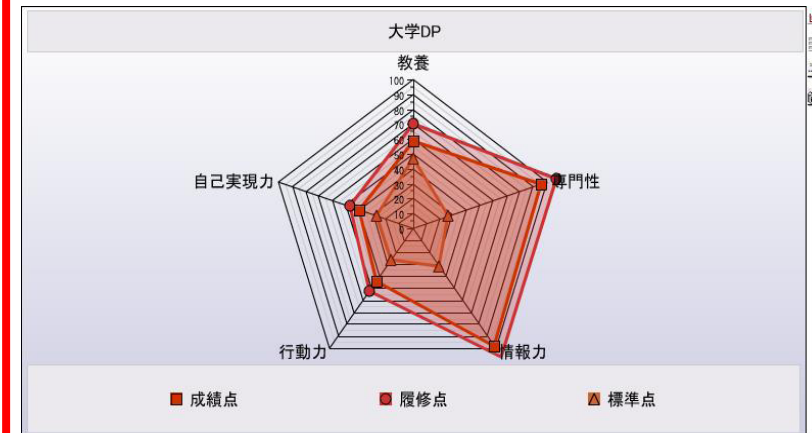
岡山大学のDP	教養		専門性			情報力		行動力	自己実現力
〇〇学部(学科)のDP	教養-1	教養-2	専門性-1	専門性-2	専門性-3	情報力-1	情報力-2	行動力	自己実現力
〇〇学 I	10		60			30			
〇〇学 II		10		70				20	
-----	-----		-----			-----			
-----		-----		-----					-----

b) 学生の履修成績の登録(学務システム)

	評点	評語	GP
〇〇学 I	91	A+	4
〇〇学 II	70	B	2
△△学	68	C	1
××学	85	A	3

支援ツールにより変換


c) 〇〇学部の学生の学士力評価チャート



学士力点数一覧						
	教養	専門性	情報力	行動力	自己実現力	
2010/成績点	20	71		22	17	4
2010/履修点	24	84		25	20	5
2010/標準点	16	19		7	10	3
2010/最大点	34	74		22	38	11

- ・ 学生の学士力に関する教育目標の達成度を、客観的な指標により検証可能
- ・ カリキュラムの不備を見出しやすく、その改善も容易
- ・ 学生が成績を自己評価し、今後の履修科目を考える上で有効
- ・ 学生を指導する上で有効

Q-cum システムのメニュー画面



岡山大学 OKAYAMA UNIVERSITY

Q-cum system

学士課程教育構築システム

岡大 太郎

2011年度 **過去年度**

DP一覧／上層DP-下層DP間の関連付け

一覧 編集

科目のDPパーセント割当

一覧 編集

最下層DP間の関連付け

一覧 編集

科目分布一覧


表示

学士カ一覧

表示

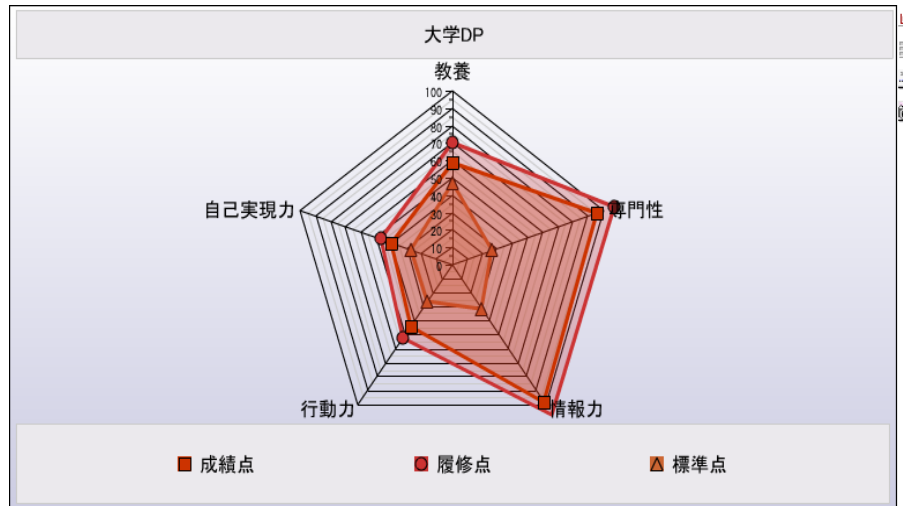
CSVダウンロード

一覧

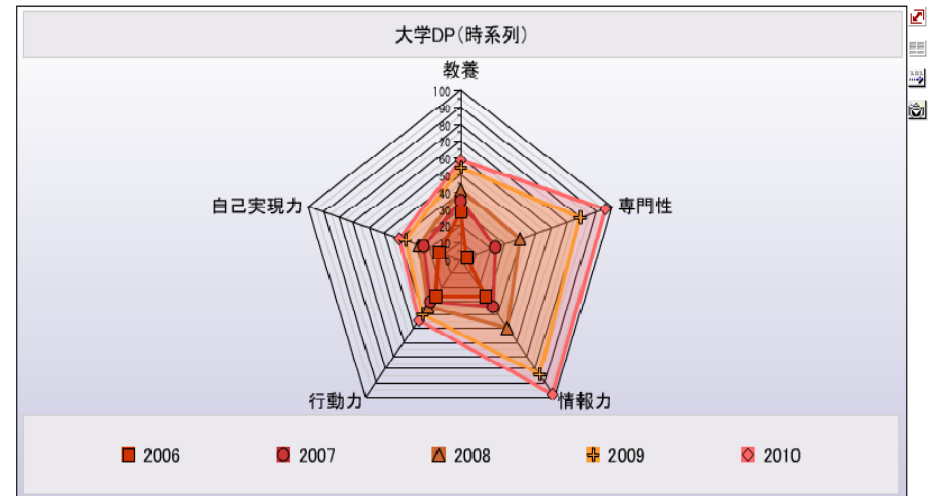


このサイトをご覧いただくには、最新のFlash Playerプラグインが必要です。
正常に表示されない場合は左のパナーよりインストールして下さい。

<学士力評価チャート>



<これまで取得した成績点の時系列情報>



学士力点数一覧					
	教養	専門性	情報力	行動力	自己実現力
2010/成績点	20	71	22	17	4
2010/履修点	24	84	25	20	5
2010/標準点	16	19	7	10	3
2010/最大点	34	74	22	38	11

成績点数一覧					
	教養	専門性	情報力	行動力	自己実現力
2006	10	3	6	10	2
2007	12	17	8	12	3
2008	14	29	11	13	3
2009	18	59	18	15	4
2010	20	71	22	17	4